

# 基本コース

## 検査項目一覧表

項 目		検 査 の 説 明
身体測定	身長・体重	身長・体重を測定し、標準体重、肥満度、BMIを算出し、やせ・標準・肥満の判定をします。
	標準体重・肥満度	
	体格指数(BMI)	
	腹囲	お腹周りのサイズを測り、内臓脂肪やメタボリックシンドロームのリスクを確認します。
眼 科	視力検査	裸眼・矯正視力を検査します。
	眼圧検査	眼の中の圧力を測定し、高血圧や緑内障の早期発見につなげます。
	眼底検査	眼の奥の血管や網膜の状態を調べ、動脈硬化や糖尿病などの可能性がないかを確認します。
聴 力	1000Hz・4000Hz	日常会話域（1000Hz）と高音域（4000Hz）の間こえを調べ、聴力低下の有無を確認します。
血 圧		血管にかかる圧力を測定し、高血圧や動脈硬化などのリスクを確認します。
呼吸機能	努力性肺活量	肺の大きさや空気を吐き出す力を測定し、呼吸器の異常がないかを確認します。
	%肺活量	
	1秒量	
	1秒率	
超 音 波	腹部	肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓・腹部大動脈などを観察し、腫瘍や結石、脂肪肝などの異常がないかを確認します。
	甲状腺	首の前にある甲状腺を観察し、腫れやしこりなどの異常がないかを確認します。
心 電 図		心臓の電気の流れを記録し、不整脈や虚血性心疾患など、心臓の異常がないかを確認します。
X 線	胸部	胸のレントゲン撮影を行い、肺・心臓・大動脈などに異常な影がないかを確認します。
	胃部	バリウムを飲んで胃のレントゲン撮影を行い、炎症や潰瘍、ポリープ等の異常がないかを確認します。
尿	蛋白	尿の性状や成分を調べ、糖尿病、腎臓や肝臓の疾患、尿路感染などの異常がないかを確認します。
	潜血	
	pH	
	比重	
	ウロビリノーゲン	
糖		
便	便潜血	便に血液が混じっていないかを調べ、大腸ポリープや大腸がんなどの異常の早期発見につなげます。

項目		検査の説明	
血液	血液検査	白血球数	体を守る免疫の細胞の数や種類を調べ、感染症や炎症、血液の病気の有無を確認します。
		白血球分画	
		赤血球数	体に酸素を運ぶ赤血球やヘモグロビンの状態を調べ、貧血などがないかを確認します。
		ヘモグロビン	
		ヘマクリット値	
		MCV(平均赤血球容積)	
		MCH(平均赤血球色素量)	
		MCHC(平均赤血球色素濃度)	
	血小板数	出血を止める働きをする血小板の数を調べ、出血傾向や血液の異常がないかを確認します。	
	肝機能	AST(GOT)	肝臓の働きやダメージの有無を調べ、脂肪肝や肝炎などの異常がないか確認します。
		ALT(GPT)	
		ALP	
		γ-GTP	
		LDH	
		総ビリルビン	
		総蛋白	
		アルブミン	
		A/G比	
		コリンエステラーゼ	
	膵	血清アミラーゼ	膵臓や唾液腺などに異常がないかを調べます。
脂質	総コレステロール	各種のコレステロールや中性脂肪の値を測定し、動脈硬化や生活習慣病のリスクを確認します。	
	HDLコレステロール		
	LDLコレステロール		
	nonHDLコレステロール 中性脂肪		
糖代謝	血糖(空腹時) HbA1c	採血時の血糖値と、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を反映するHbA1cを測定し、糖尿病発見の手掛かりになります。	
尿酸・腎機能	尿酸	痛風や腎機能への影響のリスクを確認します。	
	尿素窒素	腎臓の働きを確認し、腎障害の早期発見につなげます。	
	クレアチニン		
	eGFR		
電解質	ナトリウム	血液中の電解質のバランスを調べ、体内の水分状態や心臓・筋肉・骨などの働きに異常がないかを確認します。	
	カリウム		
	クロール		
	カルシウム		
	無機リン		
免疫	CRP定量	体内に炎症があるかどうかを調べ、感染症や様々な病気の可能性を確認します。	
	HBs抗原	B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べます。	
	HCV抗体	C型肝炎ウイルスに感染しているか、または過去に感染したことがあるかを調べます。	
	TP抗体	梅毒に感染したことがあるかを調べます。	
	RF定量	関節リウマチを引き起こす物質を測定し、リウマチや関節の炎症の可能性を調べます。	